



2019年11月22日

令和2年3月期 第2四半期（中間期）決算のお知らせ（非連結）

共栄火災海上保険株式会社（本社：東京都港区新橋1-18-6、社長：助川 龍二）の令和2年3月期 第2四半期（中間期）決算（非連結）について、添付資料のとおりお知らせします。

【添付資料】

- 2019年度中間決算のポイント
- 2020年3月期 第2四半期（中間期）決算短信（非連結）
- 2019年9月中間期決算の補足資料

2019年度中間決算のポイント

元受正味保険料は、傷害保険で減収したものの、2019年10月商品改定前の契約の見直し等による火災保険の増収や賠償責任保険を中心に新種保険の増収、販売網拡充による自動車保険や自賠責保険の増収等により、対前年同期比30億円の増収、正味収入保険料は、再保険料の値上げの影響等により支払再保険料が増加したものの、対前年同期比25億円増収の834億円となりました。

一方、正味支払保険金（含む損害調査費）は、自然災害の支払の減少等により、対前年同期比68億円減少の456億円となりました。

この結果、正味収入保険料から正味支払保険金、正味事業費を除いた収支残は、対前年同期比で85億円増加し、75億円となりました。

保険引受損益は、2019年9月発生の台風15号等の影響による支払備金の増加や、前年度の自然災害に伴う異常危険準備金取崩の反動等から、保険引受損益は5億円の赤字となりました。

資産運用損益は、有価証券売却損益の減少や有価証券評価損の増加等から、対前年同期比で14億円減少の22億円となりました。

主要業績・諸指標等

○**元受正味保険料**は、傷害保険で減収したものの、2019年10月商品改定前の契約の見直し等による火災保険の増収や賠償責任保険を中心に新種保険の増収、販売網拡充による自動車保険や自賠責保険の増収等により947億円（対前年同期比+30億円）となりました。

○**正味収入保険料**は、再保険料の値上げの影響等により支払再保険料が増加したものの、834億円（対前年同期比+25億円）となりました。

○**正味支払保険金**（含む損害調査費）は、自然災害の支払の減少等により、456億円（対前年同期比△68億円）となり、**正味損害率**は、54.7%（対前年同期比10.2ポイント改善）となりました。

○**正味事業費**は、システム投資の増加や保険料増収に伴う代理店手数料の増加等により302億円（対前年同期比+8億円）となり、**正味事業費率**（事業費の正味収入保険料に対する割合）は36.2%（対前年同期比0.2ポイント改善）となりました。

○**コンバインド・レシオ**（正味損害率と正味事業費率の合計）は、91.0%（対前年同期比10.2ポイント改善）となりました。

○**保険引受損益**は、2019年9月発生の台風15号等の影響による支払備金の増加や、前年度の自然災害に伴う異常危険準備金取崩の反動等から、5億円の赤字（対前年同期比△15億円）となりました。

主要業績・諸指標

単位：百万円

	2018年度 中間決算	2019年度 中間決算	増減
元受正味保険料 (増収率)	91,645 (△0.1%)	94,714 (3.3%)	3,069
正味収入保険料 (増収率)	80,971 (△2.8%)	83,484 (3.1%)	2,513
正味支払保険金 (含む損害調査費)	52,533	45,693	△6,839
正味損害率	64.9%	54.7%	△ 10.2%
正味事業費	29,441	30,255	814
正味事業費率	36.4%	36.2%	△ 0.2%
収支残	△1,003	7,534	8,538
コンバインド・レシオ	101.2%	91.0%	△ 10.2%
保険引受損益	958	△ 595	△1,554

(参考)自然災害の影響

単位：百万円

	2018年度 中間決算	2019年度 中間決算	増減
正味支払保険金	7,526	1,814	△5,711
うち 2018年2月 大雪・低気圧	(1,003)	(42)	(△961)
うち 2018年7月 西日本豪雨	(3,333)	(30)	(△3,302)

損益状況

○**資産運用損益**は、有価証券売却損益の減少や有価証券評価損の増加等から、22億円（対前年同期比△14億円）となりました。

○以上の結果、**経常損益**は、17億円（対前年同期比△30億円）となりました。

○経常損益に特別損益及び法人税及び住民税等を加減した**中間純損益**は12億円となりました。（対前年同期比△22億円）

損益状況

単位：百万円

	2018年度 中間決算	2019年度 中間決算	増減
保険引受損益	958	△595	△1,554
資産運用損益	3,691	2,235	△1,455
経常損益	4,745	1,727	△3,017
中間純損益	3,520	1,295	△2,224

ソルベンシー・マージン比率

○**ソルベンシー・マージン比率**は、異常危険準備金や土地の含み損益の増加、自然災害の大型化に備えて再保険カバーを買い増したこと等による巨大災害リスクの減少等から、1,120.4%（対前年度末比190.6ポイント増加）となりました。

ソルベンシー・マージン比率等

単位：百万円

	2018年度 決算	2019年度 中間決算	増減
純資産	122,089	123,137	1,048
ソルベンシー・マージン比率	929.8%	1,120.4%	190.6%



2020年3月期 第2四半期（中間期）決算短信（非連結）

2019年11月22日

会社名 共栄火災海上保険株式会社 URL <https://www.kyoeikasai.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 助川 龍二
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部主計グループリーダー (氏名) 遠山 圭介 TEL (03)3504-1006
 半期報告書提出予定日 2019年12月25日

(金額は単位未満切捨、諸比率は四捨五入)

1. 2020年3月期第2四半期（中間期）の業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 経営成績 (%表示は対前年中間期増減率)

	正味収入保険料		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	83,484	(3.1)	1,727	(△63.6)	1,295	(△63.2)
2019年3月期中間期	80,971	(△2.8)	4,745	(△41.7)	3,520	(△40.6)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期中間期	4,415.51	—
2019年3月期中間期	11,997.96	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期中間期	621,087	123,137	19.8
2019年3月期	624,384	122,089	19.6

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 123,137百万円 2019年3月期 122,089百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	1,400.00	1,400.00
2020年3月期	—		

※注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | 無 |
| ④ 修正再表示 | 無 |

(2) 発行済株式数（普通株式）

- | | | | | |
|---------------------|-------------|----------|-------------|----------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2020年3月期中間期 | 293,452株 | 2019年3月期 | 293,452株 |
| ② 期末自己株式数 | 2020年3月期中間期 | 43株 | 2019年3月期 | 43株 |
| ③ 期中平均株式数（中間期） | 2020年3月期中間期 | 293,409株 | 2019年3月期中間期 | 293,409株 |

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

2020年3月期第2四半期(中間期)損益状況の対前期比較

(単位:百万円)

		2019年3月期 中間期	2020年3月期 中間期	比較増減	増減率
					%
元受正味保険料(含む収入積立保険料)		96,811	96,702	△108	△0.1
(元受正味保険料)		(91,645)	(94,714)	(3,069)	(3.3)
経常 損益	保険引受収益	92,923	87,108	△5,815	△6.3
	(うち正味収入保険料)	(80,971)	(83,484)	(2,513)	(3.1)
	(うち収入積立保険料)	(5,166)	(1,988)	(△3,177)	(△61.5)
	保険引受費用	77,883	73,320	△4,563	△5.9
	(うち正味支払保険金)	(47,394)	(40,720)	(△6,673)	(△14.1)
	(うち損害調査費)	(5,139)	(4,973)	(△166)	(△3.2)
	(うち諸手数料及び集金費)	(15,825)	(16,230)	(405)	(2.6)
	(うち満期返戻金)	(7,983)	(6,939)	(△1,044)	(△13.1)
	資産運用収益	3,725	3,153	△572	△15.4
	(うち利息及び配当金収入)	(4,668)	(4,395)	(△272)	(△5.8)
	(うち有価証券売却益)	(688)	(337)	(△350)	(△51.0)
	資産運用費用	34	917	882	2,550.4
	(うち有価証券売却損)	(25)	(220)	(194)	(759.8)
(うち有価証券評価損)	(0)	(600)	(600)	(1,824,023.0)	
営業費及び一般管理費	14,038	14,458	419	3.0	
(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(13,615)	(14,024)	(409)	(3.0)	
その他経常損益	52	161	109	208.0	
経常利益	4,745	1,727	△3,017	△63.6	
(保険引受利益)	(958)	(△595)	(△1,554)	(△162.2)	
特別 損益	特別利益	3	492	488	15,350.0
	特別損失	277	527	249	89.7
	特別損益	△274	△35	239	—
税引前中間純利益	4,470	1,692	△2,778	△62.2	
法人税及び住民税	1,658	1,555	△102	△6.2	
法人税等調整額	△708	△1,159	△451	—	
法人税等合計	950	396	△553	△58.3	
中間純利益	3,520	1,295	△2,224	△63.2	
諸比率	正味損害率	64.9%	54.7%		
	正味事業費率	36.4	36.2		

(注) 1. 保険引受利益=保険引受収益-(保険引受費用+保険引受に係る営業費及び一般管理費)±その他収支
なお、その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税相当額などであり、

2. 諸比率は次の算式により行なっております。

正味損害率=(正味支払保険金+損害調査費)÷正味収入保険料×100

正味事業費率=(諸手数料及び集金費+保険引受に係る営業費及び一般管理費)÷正味収入保険料×100

種目別保険料・保険金

元受正味保険料(除く収入積立保険料)

	前中間会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)			当中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	15,087	16.5	△0.0	18,447	19.5	22.3
海上	1,425	1.6	9.8	1,373	1.4	△3.7
傷害	15,344	16.7	0.0	14,458	15.3	△5.8
自動車	29,985	32.7	△1.2	30,102	31.8	0.4
自動車損害賠償責任	10,701	11.7	△2.1	11,178	11.8	4.5
建物更新	1,648	1.8	△6.7	1,290	1.4	△21.7
その他	17,453	19.0	3.0	17,864	18.8	2.4
合計 (収入積立保険料)	91,645 (5,166)	100.0 (-)	△0.1 (△2.6)	94,714 (1,988)	100.0 (-)	3.3 (△61.5)

正味収入保険料

	前中間会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)			当中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	7,622	9.4	△9.7	10,344	12.4	35.7
海上	1,288	1.6	10.2	1,200	1.4	△6.8
傷害	14,952	18.5	△0.2	13,982	16.8	△6.5
自動車	29,630	36.6	△3.2	29,740	35.6	0.4
自動車損害賠償責任	9,547	11.8	△9.6	10,092	12.1	5.7
建物更新	1,444	1.8	△10.2	1,122	1.3	△22.3
その他	16,485	20.3	3.6	17,000	20.4	3.1
合計	80,971	100.0	△2.8	83,484	100.0	3.1

正味支払保険金

	前中間会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)			当中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味 損害率(%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味 損害率(%)
火災	9,269	86.5	125.2	4,295	△53.7	44.5
海上	759	3.8	62.2	749	△1.3	65.6
傷害	7,779	△9.3	57.2	7,549	△3.0	59.2
自動車	15,113	1.4	59.5	14,241	△5.8	56.0
自動車損害賠償責任	6,844	△2.6	78.1	6,327	△7.6	68.8
建物更新	1,554	85.0	115.1	876	△43.6	86.3
その他	6,074	26.8	41.7	6,680	10.0	44.0
合計	47,394	13.3	64.9	40,720	△14.1	54.7

(注) 正味損害率は正味支払保険金に損害調査費を加えて算出しております。

中間貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
	金額	金額
(資産の部)		
現金及び預貯金	19,649	28,713
有価証券	501,323	493,185
貸付金	4,374	4,129
有形固定資産	49,658	49,354
無形固定資産	150	150
その他の資産	33,468	28,659
前払年金費用	1,575	1,804
繰延税金資産	14,360	15,269
貸倒引当金	△175	△179
資産の部合計	624,384	621,087
(負債の部)		
保険契約準備金	464,642	468,969
支払準備金	(60,362)	(64,522)
責任準備金	(404,279)	(404,447)
その他の負債	22,853	14,388
未払法人税等	(2,364)	(1,599)
資産除去債務	(222)	(224)
その他の負債	(20,267)	(12,564)
退職給付引当金	8,175	8,398
役員退職慰労引当金	190	191
特別法上の準備金	3,135	2,724
価格変動準備金	(3,135)	(2,724)
再評価に係る繰延税金負債	3,297	3,278
負債の部合計	502,295	497,949
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	52,500	52,500
資本剰余金		
資本準備金	(12,559)	(12,559)
資本剰余金合計	12,559	12,559
利益剰余金		
利益準備金	(3,034)	(3,116)
その他の利益剰余金	(8,272)	(9,063)
特別危険準備金	((4,000))	((4,000))
繰越利益剰余金	((4,272))	((5,063))
利益剰余金合計	11,306	12,179
自己株式	△8	△8
株主資本合計	76,357	77,231
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	48,860	49,023
土地再評価差額金	△3,128	△3,117
評価・換算差額等合計	45,731	45,906
純資産の部合計	122,089	123,137
負債及び純資産の部合計	624,384	621,087

中間損益計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	比較増減
経常収益	96,826	90,459	△6,367
保険引受収益	92,923	87,108	△5,815
(うち正味収入保険料)	(80,971)	(83,484)	(2,513)
(うち収入積立保険料)	(5,166)	(1,988)	(△3,177)
(うち積立保険料等運用益)	(1,635)	(1,628)	(△6)
(うち責任準備金戻入額)	(5,148)	(—)	(△5,148)
資産運用収益	3,725	3,153	△572
(うち利息及び配当金収入)	(4,668)	(4,395)	(△272)
(うち有価証券売却益)	(688)	(337)	(△350)
(うち積立保険料等運用益振替)	(△1,635)	(△1,628)	(6)
その他経常収益	176	197	20
経常費用	92,081	88,731	△3,349
保険引受費用	77,883	73,320	△4,563
(うち正味支払保険金)	(47,394)	(40,720)	(△6,673)
(うち損害調査費)	(5,139)	(4,973)	(△166)
(うち諸手数料及び集金費)	(15,825)	(16,230)	(405)
(うち満期返戻金)	(7,983)	(6,939)	(△1,044)
(うち支払備金繰入額)	(1,382)	(4,159)	(2,776)
(うち責任準備金繰入額)	(—)	(167)	(167)
資産運用費用	34	917	882
(うち有価証券売却損)	(25)	(220)	(194)
(うち有価証券評価損)	(0)	(600)	(600)
営業費及び一般管理費	14,038	14,458	419
その他経常費用	124	35	△88
(うち支払利息)	(100)	(0)	(△99)
経常利益	4,745	1,727	△3,017
特別利益	3	492	488
固定資産処分益	3	81	78
特別法上の準備金戻入額	—	410	410
価格変動準備金戻入額	(—)	(410)	(410)
特別損失	277	527	249
固定資産処分損	13	49	35
特別法上の準備金繰入額	113	—	△113
価格変動準備金繰入額	(113)	(—)	(△113)
その他	150	478	327
税引前中間純利益	4,470	1,692	△2,778
法人税及び住民税	1,658	1,555	△102
法人税等調整額	△708	△1,159	△451
法人税等合計	950	396	△553
中間純利益	3,520	1,295	△2,224

中間株主資本等変動計算書

当中間会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金合計
					特別危険準備金	繰越利益剰余金			
当期首残高	52,500	12,559	12,559	3,034	4,000	4,272	11,306	△8	76,357
当中間期変動額									
剰余金の配当				82		△492	△410		△410
中間純利益						1,295	1,295		1,295
土地再評価差額金の取崩						△11	△11		△11
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)									
当中間期変動額合計	-	-	-	82	-	791	873	-	873
当中間期末残高	52,500	12,559	12,559	3,116	4,000	5,063	12,179	△8	77,231

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	48,860	△3,128	45,731	122,089
当中間期変動額				
剰余金の配当				△410
中間純利益				1,295
土地再評価差額金の取崩				△11
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	163	11	174	174
当中間期変動額合計	163	11	174	1,048
当中間期末残高	49,023	△3,117	45,906	123,137

有 価 証 券

1. 満期保有目的の債券

該当事項はありません。

2. 子会社株式及び関連会社株式

子会社株式及び関連会社株式(前事業年度の貸借対照表計上額は子会社株式47百万円、当中間会計期間の中間貸借対照表計上額は子会社株式47百万円)は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、時価及び時価と中間貸借対照表(貸借対照表)計上額との差額を記載しておりません。

3. その他有価証券

前事業年度(2019年3月31日)

(単位:百万円)

	種類	貸借対照表 計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価 を超えるもの	公社債	303,116	286,356	16,760
	株式	94,907	44,996	49,910
	外国証券	30,601	28,860	1,740
	その他	9,130	6,968	2,161
	小計	437,755	367,181	70,573
貸借対照表計上額が取得原価 を超えないもの	公社債	6,775	6,896	△121
	株式	4,079	5,222	△1,143
	外国証券	43,207	45,524	△2,317
	その他	1,523	1,583	△60
	小計	55,585	59,228	△3,643
合計		493,340	426,410	66,930

(注) 時価を把握することが極めて困難と認められるその他有価証券は、上表に含めておりません。

当中間会計期間(2019年9月30日)

(単位:百万円)

	種類	中間貸借対照表 計上額	取得原価	差額
中間貸借対照表計上額が取得 原価を超えるもの	公社債	300,694	283,227	17,466
	株式	94,869	45,113	49,755
	外国証券	27,947	26,493	1,454
	その他	10,979	8,142	2,837
	小計	434,490	362,976	71,514
中間貸借対照表計上額が取得 原価を超えないもの	公社債	3,400	3,608	△207
	株式	3,831	4,705	△874
	外国証券	42,973	46,049	△3,076
	その他	470	500	△30
	小計	50,674	54,863	△4,188
合計		485,165	417,840	67,325

(注) 時価を把握することが極めて困難と認められるその他有価証券は、上表に含めておりません。

単体ソルベンシー・マージン比率

(単位: 百万円、%)

	前事業年度末 (2019年3月31日)	当中間会計期間末 (2019年9月30日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	209,554	217,244
資本金又は基金等	75,946	77,231
価格変動準備金	3,135	2,724
危険準備金	—	—
異常危険準備金	67,482	70,590
一般貸倒引当金	0	0
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)	60,237	60,592
土地の含み損益	998	3,830
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	2,462	2,462
その他	4,216	4,737
(B) 単体リスクの合計額		
$\sqrt{(R_1+R_2)^2+(R_3+R_4)^2+R_5+R_6}$	45,072	38,778
一般保険リスク (R ₁)	14,179	14,206
第三分野保険の保険リスク (R ₂)	—	—
予定利率リスク (R ₃)	1,372	1,347
資産運用リスク (R ₄)	27,572	27,553
経営管理リスク (R ₅)	1,097	974
巨大災害リスク (R ₆)	11,743	5,599
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 $[(A) / \{(B) \times 1/2\}] \times 100$	929.8	1,120.4

※ 「単体ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第86条(単体ソルベンシー・マージン)及び第87条(単体リスク)並びに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出された比率であります。

＜単体ソルベンシー・マージン比率＞

- ・損害保険会社は、保険事故発生の際の保険金支払や積立保険の満期返戻金支払等に備えて準備金を積み立てておりますが、巨大災害の発生や、損害保険会社が保有する資産の大幅な価格下落等、通常の予測を超える危険が発生した場合でも、十分な支払能力を保持しておく必要があります。
- ・この「通常の予測を超える危険」に対して「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」の割合を示す指標として、保険業法等に基づき計算されたものが、「単体ソルベンシー・マージン比率」であります。
- ・「通常の予測を超える危険」とは、次に示す各種の危険の総額をいいます。
 - ① 保険引受上の危険
(一般保険リスク)
(第三分野保険の保険リスク)
: 保険事故の発生率等が通常の予測を超えることにより発生し得る危険(巨大災害に係る危険を除く。)
 - ② 予定利率上の危険
(予定利率リスク)
: 実際の運用利回りが保険料算出時に予定した利回りを下回ることにより発生し得る危険
 - ③ 資産運用上の危険
(資産運用リスク)
: 保有する有価証券等の資産の価格が通常の予測を超えて変動することにより発生し得る危険等
 - ④ 経営管理上の危険
(経営管理リスク)
: 業務の運営上通常の予測を超えて発生し得る危険で上記①～③及び⑤以外のもの
 - ⑤ 巨大災害に係る危険
(巨大災害リスク)
: 通常の予測を超える巨大災害(関東大震災や伊勢湾台風相当)により発生し得る危険
- ・「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」(単体ソルベンシー・マージン総額)とは、損害保険会社の純資産(社外流出予定額等を除く)、諸準備金(価格変動準備金・異常危険準備金等)、土地の含み損益の一部等の総額であります。
- ・ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつであります。その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。

2019年9月中間期決算の補足資料

1. 基本項目

(単位：億円)

	2018年9月中間期 (前中間期)	2019年3月期 (前期)	2019年9月中間期		
			(当中間期)	前期比	前中間期比
①正味収入保険料 (増収率)	809 (△2.8%)	1,618 (△1.2%)	834 (3.1%)	— (4.3%)	25 (5.9%)
②総資産	6,243	6,243	6,210	△32	△33
③損害率	64.9%	68.4%	54.7%	△13.7%	△10.2%
④事業費率	36.4%	37.2%	36.2%	△1.0%	△0.2%
⑤コンバインド・レシオ 収支残率	101.2% △1.2%	105.6% △5.6%	91.0% 9.0%	△14.6% 14.6%	△10.2% 10.2%
⑥自動車					
・正味収入保険料 (増収率)	296 (△3.2%)	599 (△1.7%)	297 (0.4%)	— (2.1%)	1 (3.6%)
・収支残率	6.2%	3.7%	9.8%	6.1%	3.6%
・損害率	59.5%	61.0%	56.0%	△5.0%	△3.5%
・事業費率	34.3%	35.3%	34.2%	△1.1%	△0.1%
⑦火災					
・正味収入保険料 (増収率)	76 (△9.7%)	175 (△5.1%)	103 (35.7%)	— (40.8%)	27 (45.4%)
・収支残率	△86.0%	△69.0%	2.0%	71.0%	88.0%
・損害率	125.2%	115.8%	44.5%	△71.3%	△80.7%
・事業費率	60.8%	53.2%	53.5%	0.3%	△7.3%
(参考)建物更新					
・正味収入保険料 (増収率)	14 (△10.2%)	30 (△7.2%)	11 (△22.3%)	— (△15.1%)	△3 (△12.1%)
・収支残率	△75.5%	△99.7%	△38.1%	61.6%	37.4%
・損害率	115.1%	138.7%	86.3%	△52.4%	△28.8%
・事業費率	60.4%	61.0%	51.8%	△9.2%	△8.6%
⑧従業員数	2,361人	2,325人	2,351人	26人	△10人
⑨代理店数	10,518店	10,563店	10,445店	△118店	△73店

注1. 損害率 = (正味支払保険金 + 損害調査費) ÷ 正味収入保険料 × 100

2. 事業費率 = (諸手数料及び集金費 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費) ÷ 正味収入保険料 × 100

3. コンバインド・レシオ = 損害率 + 事業費率

4. 収支残率 = 100 - コンバインド・レシオ

5. 前期比、前中間期比の内、%表示のある項目は、それぞれの前期、前中間期との差率を記入しております。

2. その他の項目

① 減損処理による有価証券の評価損

(単位：億円)

	2018年9月中間期	2019年3月期	2019年9月中間期
公社債	—	—	—
株式	0	0	4
外国証券	—	—	1
その他	—	—	—
合計	0	0	6

② 固定資産の減損処理

(単位：億円)

	2018年9月中間期	2019年3月期	2019年9月中間期
土地	0	1	0
建物	0	0	0
その他	—	—	—
合計	0	2	0

③ 有価証券の含み損益

(単位：億円)

	2018年9月中間期	2019年3月期	2019年9月中間期
公社債	139	166	172
株式	594	487	488
外国証券	△ 3	△ 5	△ 16
その他	19	21	28
合計	749	669	673

④ 自然災害の影響（国内・当期発生分、除く家計地震）

(単位：億円)

	2018年9月中間期	2019年3月期	2019年9月中間期
元受保険金	44	290	3
正味保険金	43	148	3
未払保険金※	51	6	58

※ 未払保険金＝支払備金と回収支払備金のネット

⑤ 異常危険準備金の残高・積立率・繰入額

(単位：億円)

種目	2018年9月中間期			2019年3月期			2019年9月中間期		
	残高	積立率	繰入額	残高	積立率	繰入額	残高	積立率	繰入額
火災保険	161	89.3%	6	225	109.8%	151	232	101.5%	6
海上保険	5	20.7%	0	2	10.6%	1	3	13.4%	0
傷害保険	95	31.8%	4	97	31.4%	9	102	36.6%	4
自動車保険	138	23.4%	9	140	23.5%	19	150	25.3%	9
その他	208	63.2%	7	207	70.7%	13	216	63.8%	9
合計	609	42.7%	29	674	47.0%	195	705	48.1%	31

(注) 積立率=異常危険準備金の残高/正味収入保険料(除く家計地震・自賠償)×100

なお、中間期については、正味収入保険料(除く家計地震・自賠償)を2倍した上で算出しています。

繰入額=グロスの繰入額

※ 「建物更新保険」については、火災保険に含めて算出しております。

⑥ 受再保険引受状況

(単位：億円)

種目	2018年9月中間期		2019年9月中間期	
	受再正味保険料	受再正味保険金	受再正味保険料	受再正味保険金
火災保険	5	1	6	2
海上保険	1	0	1	1
傷害保険	—	0	—	0
自動車保険	0	1	0	1
自賠償保険	64	68	69	63
その他	0	1	0	0
合計	73	74	77	68

⑦ 出再保険状況

(単位：億円)

種目	2018年9月中間期		2019年9月中間期	
	出再正味保険料	出再正味保険金	出再正味保険料	出再正味保険金
火災保険	80	23	87	46
海上保険	2	1	2	0
傷害保険	3	0	4	1
自動車保険	3	1	3	2
自賠償保険	76	68	79	65
その他	12	2	11	1
合計	179	97	190	118

以上